

2017年1月27日

岡山市との『地方創生に関する包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、岡山市が掲げる「岡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における地方創生の取組みに貢献するため、岡山市（市長：大森 雅夫）と『地方創生に関する包括連携協定』を1月27日に締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

- ・岡山市は、「岡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」として、産業振興や観光振興、女性活躍推進、安全・安心に暮らせるまちづくりなどの取組みについて、官民協働で推進しています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、「市民、行政、NPOなどとの地域の課題解決に向けた協働を通じ、持続可能な社会づくりに貢献すること」をCSRの重点課題の1つとしており、岡山市に地方創生に関する包括的な連携について提案し、このたび協定に至りました。

2. 協定の目的

岡山市と損保ジャパン日本興亜は、緊密な相互連携と協力により、地域の活性化及び市民サービスの向上を図ることを目的とします。

3. 協定の主な内容

損保ジャパン日本興亜の強みや特徴が活かせる、以下のような業務・活動で連携を行います。

- (1) 戦略的な産業振興に関すること
- (2) 観光誘客の促進に関すること
- (3) 活力ある農業の振興に関すること
- (4) 移住・定住の促進に関すること
- (5) 地域の人材育成・確保に関すること
- (6) 結婚・出産・子育ての支援に関すること
- (7) 安全・安心なまちづくりに関すること
- (8) そのた両者が協議し合意した事項

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体と連携し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上